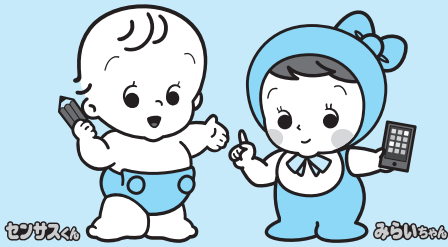




あなたの回答が未来をつくる！



10月1日は5年に1度の「国勢調査」

国勢調査は大正9年に始まり、今年で20回目となります。過去に例を見ない人口減少期に入った今、活力ある住み良い日本の未来を描くには正確な統計により、国と地域の実情をみんなが正しく理解することが必要です。

調査対象は、10月1日現在、日本国内に住んでいるかた。ふだん日本に住んでいる外国人も、国籍に関係なく調査の対象となります。ご協力をお願いします。

問い合わせ▶国勢調査秋田市実施本部 ☎(866)1964



スマホからでもできる！
インターネットでの
回答期限は9月20日(日)

国勢調査は10月1日の午前0時を期して、全国一斉に行われます。

今回からインターネットによる回答ができるようになりました。国

勢調査員が、すでに各世帯に配布したインターネット回答の利用者情報に記載されているIDやパスワードを使い、9月20日(日)までにパソコンやスマートフォンなどからご回答いただけますので、積極的にご利用願います。
ホームページ▶<http://kokusei2015.stat.go.jp>

*10月1日午前0時までに回答内容に変更があった場合、10月20日(火)までにインターネットで再ログインの上、修正してください。
詳しくは、国勢調査秋田市実施本部へお問い合わせください。

国勢調査の流れ

9月20日(日)までにインターネットで回答したかたは、**ここが終了です。**



インターネットでの回答がなかった世帯に、9月26日(土)から30日(水)までに調査員が調査票を配布します。



記入した調査票を郵送提出用封筒(切手不要)に入れ、10月7日(水)までに郵送で提出してください。

国勢調査員による回収を希望するかたは、調査票の配布時に、担当の調査員にお伝えください。



*「センサスくん」は国勢調査のイメージキャラクター。「みらいちゃん」はその妹です。

迅速な救助活動に 感謝状を贈呈

8月21日、秋田消防署で消防協力者の岡島一真さん(中通・写真左)と柴田博英さん(仁井田)へ感謝状を贈りました。



それぞれ6月に起こった事例で、岡島さんは、勤務先で突然倒れた運送業者の男性に救急隊員が来るまで心臓マッサージを行い、また、柴田さんは、支配人を務めるゴルフ場で意識を失った男性客にクラブハウスのAEDを使用し、その後、救急隊員が来るまで心臓マッサージを行いました。倒れた男性2人は、迅速で適切な応急手当があったことで、いずれも一命を取り留め、社会復帰できました。ありがとうございました。

入選者のみなさん。穂積市長の左が辻内さん、右が伊藤さん



標語とポスター で老人保健福祉 月間をPR!

9月の老人保健福祉月間をPRする今年度の標語とポスターデザインの入選者の表彰式を、8月31日、市役所で行いました。

採用されたのは辻内月渚さん(中通小学校5年)の標語「ありがとう つないでくれた 手と命」と伊藤ひなこさん(秋田公立美術大学附属高等学院2年)のデザインです。ポスターは、9月末まで市内の公共施設などに貼り出されます。長寿福祉課☎(866)2095

*ポスターデザイン、入選者は広報あきた9月4日号をご覧ください。

納税標語を募集します

秋田市在住のかたを対象に、市税の役割や意義をPRする標語を募集します。応募は1人2点まで。入選者には賞状と記念品を贈呈します。



作品は封筒、ステッカーなど、納税PRに活用します。
応募方法▶はがきまたはEメールで、標語、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、10月16日(金)まで、
〒010-8560 秋田市役所納税課納税推進担当
Eメール ro-fntc@city.akita.akita.jp
問い合わせ▶納税課☎(866)2059

国勢調査のご質問はこちらへ

国勢調査 コールセンター

午前8時～午後9時(10月31日(土)まで)

ナビダイヤル

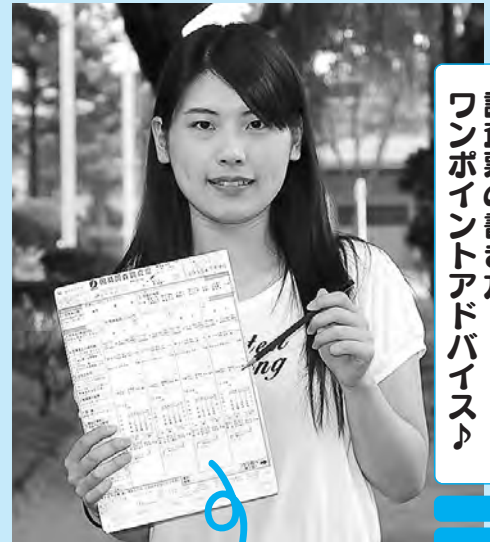
☎0570-07-2015

IP 電話

☎03-4330-2015

ナビダイヤル▶一般の固定電話の場合、全国一律に市内通話料金でご利用いただけますが、携帯電話・PHSの場合は、それぞれ所定の通話料金がかかります

IP 電話▶所定の通話料金がかかります



調査票の書き方 ワンポイントアドバイス

黒の鉛筆でしっかり書いてください…調査票は機械で読み取ります。この機械は黒の鉛筆かシャープペンシルで記入したマークでないと、うまく読み取ることができません。
どこまでが「ふだん住んでいる人」?…調査項目にある「ふだん住んでいる人」とは、今年の10月1日現在で「すでに3か月以上住んでいる人」または「3か月以上住んでいないが、3か月以上にわたって住むことになっている人」をいいます。
住民登録とは関係ありません。
学生の1人暮らしも対象です…調査項目にある「世帯」とは、「同居と生計をともにしている家族の集まり」をいいます。親元から離れ、秋田市で1人暮らしをしている学生のかたも1つの世帯です。